



イマジン
ロータリー

WEEKLY REPORT

No.19 2022.12.5 第3137回

例会日：月曜日 12：30 会場和風会館「ふかまつ」

事務所 〒939-1332 富山県砺波市永福町6-28 砺波商工会館3F

☎0763-32-2610 📠0763-32-6478

12月のロータリーレート

1ドル 138 円

e-mail:info@tonami-rc.jp

URL:http://tonami-rc.jp

クラブ方針 ロータリーを楽しもう！ いつでも夢を！ いつでも微笑みを！

Enjoy Rotary! Always dream! Let's smile anytime!

【11/28の例会プログラム】卓話者：杉野秀樹様 依頼者：深松篤夫君

◎庄西中学校より、第35回全国マーチングコンテスト(11/20大阪城ホール)で見事金賞を受賞されました報告にお越しになりました。

北陸の中学生として14年振りの金賞で、心を一つに、誰が聞いても感動する演奏・演技を行う事を目的として練習に励んだ結果、本番では最高のパフォーマンスを行う事が出来ました。ご支援を頂いたことに感謝申し上げます。



★開会点鐘 ★ロータリーソング『我等の生業』

★来賓・ゲスト紹介・・・砺波市美術館長・富山県美術館アドバイザー 杉野秀樹様

★会長の時間 ～小竹正記会長～

いよいよ晩秋ですが、琵琶湖の北の高島市に道路の両サイドに2.5km連なる日本一のメタセコイア並木があり、いま紅葉が真っ盛りです。是非、行ってみてください。ワールドカップの話は致しません。まさに天国から地獄に突き落とされたような気分です。でも面白いものですね！ 日本人の大部分が全く同じ気持ちになっているわけで、サッカーという競技がそうさせるので、自分だけじゃないと思うと愉快になってきませんか！？前回は鹿島興亜さんへの職場訪問でした。皆さん鹿島興亜さんのHP(ホームページ)をチェックされましたか？まず「社是」には「どこよりも明るく楽しい職場を作ろう」とあります。何か今年度の砺波RCのスローガンに似ていますよね！また経営方針も「信頼」と「躍進」でsimple is bestという感じです。社長からのメッセージを見ても「社員・家族」は当社を支える最も大事な財産です。「お客様」の中には、当社の製品をご購入いただく企業もあれば、当社の製品によって作られる電気機器などを利用されるお客様もいます。「株主様」は当社に出資いただき、当社に経営を託されています。「地域社会」の皆様のおかげで、私たちはこの地でモノづくりを続けさせていただいていることを忘れてはいけません。「地球」は、こうした主体を全て内包する母なる存在です。これからは、抵抗器という「モノづくり」を通して、皆様に喜んでいただける存在でありたいと考えています。とあります。ロータリアンの志向する目的が凝縮されており、HPのお手本にしても良いのではないかな？と思います。是非、会員の皆さんもチェックしてみてください。さて、今日は砺波美術館の館長、杉野秀樹氏の卓話です。彼は富山美術館の筆頭学芸員も兼務しており、常駐されない県立美術館館長の代わりの実質的な館長でもあります。たまさか彼は私の住む在の町内会長であるのは余計な事ですが、今日はオークションについてのお話だということです。先日、富山美術館開館5周年記念特別展の「西洋絵画の400年の旅」に行きましたら、フランス・ベーコンという教科書にも載っている哲学者と同名同名の芸術家の絵があり、太った男が裸で寝そべっている絵なのですが、この絵をオークションにかけると、何と驚くなかれ50億円を下らないだろうという話です。今日はそんな話が聞けるかもしれません。楽しみにしております。



★ビジター紹介 ・本日のビジター・・・無し

★RLIパートⅡ修了証贈呈 会長から石崎弘毅幹事へ

★幹事報告 ～石崎弘毅幹事～ 庄西中学校の先生・生徒さんから、お礼のお菓子も頂きました。

次回例会は 12月5日(月)通常例会です。例会前11時より、理事会を行います。

★委員会報告

・親睦活動委員会より

～館 雅司親睦活動委員長～

12/19(月)の特別企画として、オークションをお粉います。これまで16名から出展して頂きました。落札したい品がありましたら、投票箱に入れて下さい！

・ローターアクト委員会より

～余西一広ローターアクト委員長～

12/11(日)にアクトで献血を行います。会員の皆様から寄付金が35,000円程集まりました。未だ受付しております。



12月4日(月)本日の例会

卓話者:尾田武雄様 依頼者:高原健三君

【今後のプログラム】

12月12日 (月) 卓話:芝田 聡
12月19日 (月) 年忘れ家族会
12月26日 (月) 例会取消
1月2日 (月) 振替休日の為、休会
1月9日 (月) 祝日の為、10日(火)に変更
1月16日 (月) クラブアッセンブリー「上期を振り返り」
1月23日 (月) 卓話(特別講師)
プログラム委員会:堀田信一

★出席報告 ~長森浩一親睦活動委員~

本日の出席率 35/47 74.47%
前々回の修正出席率 40/47 85.11%

★卓話の時間

卓話者:砺波市美術館長・富山県美術館アドバイザー
杉野秀樹様

依頼者:深松篤夫君

「バスケットの後輩でもある杉野君をお迎えしました。これまでにない活動を試みていらっしゃいます。」

テーマ:オークションプライス

~予想をはるかにこえてゆく~



美術品売買を中心に数多くのオークションが世界中で開かれています。中でも美術品の価格に決定的な影響を及ぼすのが、サザビーズ(Sotheby's)とクリスティーズ(Christie's)が開くオークションです。

世界の2大オークションと言われ、両方とも東京にオフィスを構えています。5年前、レオナルド・ダ・ヴィンチの《救世主(サルバトール・ムンディ)》が約510億円で落札されたというニュースが世界中を駆け巡りました。そのオークションがクリスティーズでした。ちなみにこの作品は2013年にサザビーズにおいて約90億円で落札されています。美術品の価格の推移を、アメリカのポップ・アーティスト、ウォーホルの版画作品で見えます。取り上げるのは《マリリン》と《キャンベル・スープ I》(どちらも10点組)。両版画集とも出版部数は250部。異例の大部数です。両作品とも富山県美術館が所蔵しています。ウォーホルは自身の作品をファクトリー(工場)の生産物と称して、大量に作品を作った美術家です。私は、ウォーホル死去(1987年)の後に、作品の価格がどう変動するか興味津々でした。予想は確実に値崩れを起こすはずだ、と。というのも、亡くなった後、市場価格が上昇するどころか、価格を維持する美術家はほんの一握り。ましてやウォーホル作品は大量生産です。絶対に値が下がるとしていました。が、実際は真逆で、高騰し続けています。さて、オークションの落札価格(オークション手数料込みの価格)が話題となりますが、この値で作品は買えません。欲しいと思っていた作品が、偶然にも日本の画商が入手し売りに出した場合、その売値には様々な費用が加わり、ハンマー・プライスの1.5倍は当たり前、2倍、3倍になることも。お気をつけ下さい。

【各RC例会変更】メイクアップにご注意ください!

高岡RC 12/8 (木)⇒職場例会の為、場所を変更(受付有)
12/15 (木)⇒年末夜間例会の為、時間を変更(受付有)
12/22 (木)⇒簡易例会の為、ビジターは受付のみ
12/29 (木)⇒例会取消
1/5 (木)⇒新年夜間例会の為、時間と場所を変更
高岡北RC 12/19 (月)⇒クリスマス夜間例会の為、時間を変更
12/26 (月)⇒簡易例会の為、サインmake upのみ受付
射水RC 12/20 (火)⇒クリスマス例会の為、時間と場所を変更
12/27 (火)⇒例会取消
新湊RC 12/23 (金)⇒年忘れ家族懇親会の為、時間と場所を変更
氷見中央RC 12/16 (金)⇒夜間例会に変更
12/23 (金)⇒夜間例会に変更
12/30 (金)⇒休会
1/13 (金)⇒15日(日)に変更
1/27 (金)⇒夜に変更
小矢部RC 12/20 (火)⇒夜間例会に変更(サインできます)
12/27 (火)⇒例会取消
1/3 (火)⇒例会取消
1/10 (火)⇒場所を変更(サインできます)
小矢部中RC 12/22 (木)⇒忘年例会の為、変更
1/5 (木)⇒新年例会の為、変更
1/26 (木)⇒新年夜間例会の為、変更

※卓話についてのお願い

卓話の方は、卓話のテーマ、パソコンやプロジェクターの有無、配布資料の有無等を2週間前までに、必ずご連絡下さい。

※卓話を依頼される場合も、卓話の2週間前迄に、卓話者の名前(ふりがな)、肩書、経歴、テーマ、パソコン並びにプロジェクターの有無、配布資料の有無をお知らせ下さい。また、卓話の内容を週報に掲載させて頂いており、週報作成を速やかに行う為、また、卓話内容に恣意性や微妙なニュアンスの違いや誤謬を避けるために、卓話原稿を卓話当日までにメールにてご提出頂きたく、ご協力の程、宜しく願い申し上げます。頂きました原稿は、そのまま掲載させて頂き、校正等はいりません。

事務局 mail: info@tonami-rc.jp

Tel 32-2610 Fax 32-6478 まで